

## 【NEWS RELEASE】

2020年12月30日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社カンセキに「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社カンセキ（代表取締役社長：大田垣 一郎）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社カンセキについては、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① ワイルドワンやオフハウスの運営を通じた顧客・従業員の環境意識の啓発、楽々市を通じた国内産地の振興

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.8 2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。
目標 8 働きがいも 経済成長も	8.9 2030年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。

- ② 外部組織との協業を通じた豊かな自然環境の保全、気候変動への適応力の強化

目標 15 陸の豊かさを 守ろう	15.1 2020年までに、国際協定の下での義務に則って、森林、湿地、山地及び乾燥地をはじめとする陸域生態系と内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用を確保する。
目標 13 気候変動に 具体的な対策を	13.1 全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱性（レジリエンス）及び適応の能力を強化する。

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



アウトドアライフストア  
WILD-1



当社が運営するキャンプ場  
ワイルドフィールドズおじか



自然の素晴らしさ、環境保護  
の必要性を積極的に発信

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことで

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。